

富山大学では、強みとなる重点領域の研究を通じ地域や世界の課題解決に貢献するとともに、社会実装を推進することを目指している。本事業では、特に創薬・ヘルスケア及びカーボンニュートラルに関する課題解決と社会実装を加速化する成果の創出に取り組むと共に、本学研究支援体制の更なる強化を図る。

1. 創薬・製薬研究開発、ヘルスケア研究の強化から社会実装へ加速化

◆国内有数の医薬品産業集積地である「くすりの富山」において、産官学の連携による各種創薬・ヘルスケアプロジェクトを遂行

【主な研究プロジェクト】

- ①芍薬甘草湯を用いた抗癌剤副作用対策
- ②注射剤・経口剤の粘膜吸収製剤への応用
- ③医薬品製造品質管理における迅速無菌検査法
- ④骨腫瘍切除後のカスタムメイドインプラント開発
- ⑤嚢胞性リンパ管腫に対する画期的治療薬開発
- ⑥体外式乳房拡張期の併用による乳房再建

【R4（これまでの取組状況）】

- ①漢方製剤分野の医師主導治験実施(残り2例)
- ②薬物動態試験（特定臨床研究）を実施
- ③**本学初のベンチャー認定、事業開始**
- ④**R4.10医療機器の製造販売承認**、事業化を推進

富山県くすりコンソ事業 **1.47億円** 他

【R5（今後の構想推進計画）】

- ②市場調査、開発戦略調査、特許出願、最終製剤へのブリッジ等を予定
- ⑤ヒト化抗体作成し**R5以降企業導出を予定**
- ⑥国内特許出願済、**R6から段階的事業化予定**（その他）臨床研究のDX化を推進

くすりコンソ **0.4億円** AMED **0.78億円(3年)** 他

4. 全学的研究支援体制の強化・体制整備

学術研究・産学連携本部URA・コーディネーターの増員を図り研究支援体制を強化

本事業費 **R4:0.05億円**
R5:0.41億円

- ・大型外部資金以外の受託研究、競争的資金等への応募支援体制を強化
- ・研究IRを活用し、エビデンスに基づいた支援を強化
- ・共同研究、受託研究1件当たりの受入額が増加
- ・EU等の海外機関との連携にも注力

	R3	R4
受託研究	4.4百万	4.7百万
共同研究	1.1百万	1.3百万

2. 先端抗体医薬開発センターによる産業創生に寄与する抗体開発体制の強化

◆新興感染症に対して診断薬開発用抗体や高力価な中和抗体を迅速に作出

R4 世界的な感染拡大が危惧されている**サル痘ウイルスの抗原検出用プロトタイプイムノクロマトキットの開発と化学発光免疫測定法への適用に成功** AMED **0.34億円**

免疫応答統合解析システムの導入：中和抗体・診断用抗体の迅速開発に活用

本事業費 **0.9億円(繰越)**

R5 先端抗体医薬開発センター長として特別研究教授を採用、さらに助教2名を配置し研究体制強化
本事業費 **0.12億円**

3. カーボンニュートラルの推進と社会実装へ加速化

◆富山の基幹産業であるアルミのリサイクルと社会実装

R4 **再生アルミ材・アルミ部材を得るリサイクルプロセス確立(特許出願2件)** JST(COI-NEXT) **0.5億円(2年)**

アルミリサイクル研究のDX化用システム開発；アルミリサイクル全工程をデータベース化

本事業費 **0.3億円(繰越)**

R5 **アルミリサイクル技術実証・検証ミニプラント(軽金属材料共同研究棟)竣工**

Jイノプラ 10億円 富山県 **1億円** 高岡市 **0.25億円**

◆触媒研究を活かしたCO₂からの化成品等への変換や廃物資源からの燃料製造

R4 **CO₂からLPガスを合成する製造技術とプロセス研究開発** NEDO **1.34億円(3年)**

R5 ・CO₂からパラキシレンの合成；パイロットプラント完成
・CO₂からLPガスの合成：ミニプラント準備中